

大 学 院 奨 学 生 推 薦 書

令和 年 月 日

公益財団法人木下記念事業団 理事長 殿

_____ 大 学 学（総）長 _____ ⑩

以下の学生は、公益財団法人木下記念事業団「奨学資金規程」第3条に該当し
奨学生としての申請資格があると認められますので推薦します。

氏名 _____ 研究科 _____

_____ 専攻 _____

_____ 博士（前期・後期）課程 _____ 年 _____

推薦の理由

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

記入者 役 職 _____ 氏 名 _____

奨学資金規程により、「奨学生推薦書」には、大学の長の推薦が必要です。

大 学 院 奨 学 生 申 請 書

写真貼付

3カ月以内に
撮影したもの上半
身、正面、脱帽、
※裏面に氏名記入

公益財団法人木下記念事業団 理事長 殿

大学大学院

研究科

専 攻

博士（前期・後期）課程 年

（ふりがな）

氏 名 _____ ⑩

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日（満 _____ 歳） 男・女

国 籍 日 本

現 住 所 〒 _____

携帯電話 _____

メールアドレス _____

大学院博士前期課程

入学 _____ 年 _____ 月 修了（見込） _____ 年 _____ 月

大学院博士後期課程

大学大学院

研究科

専 攻（進学予定）

入学（見込） _____ 年 _____ 月 修了（見込） _____ 年 _____ 月

私は公益財団法人木下記念事業団の奨学生に、関係書類を添えて申請します。

申 請 日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

大 学 院 奨 学 生 調 書									
(ふりがな)				生 年 月 日					
氏 名				年 月 日満 歳 (申請時)					
本籍地				都道府県					
大学大学院				研究科		専攻 博士(前期・後期)課程		年 (申請時)	
卒業高校				(都道府県)		卒業大学		(都道府県)	
現 住 所		〒 ー 実家、寮(有償・無償)、下宿(有償・無償)、一人暮らし							
		携帯Tel				e-mail			
実 家 住 所		〒 ー 固定電話							
		携帯電話							
家 族 構 成 及 び 収 入	続柄	別居	氏名	年齢	職業・勤務先・学校名等	学年	年収入額(千円) 注2		
職 業 以外 の 収 入	恩 給・年 金(老 齢・障 害・遺 族・その他)				有・無				
	生 活 保 護 法 に よ る 扶 助 料				有・無				
	その他()								
注1	年 収 入 額 合 計								
他 収 入	アルバイト収入:職種()								
	仕送り等()								
	奨学金名(給付・貸与)						月額		
	期間 年 月 ~ 年 月 (年間)						年額		
	国等からの支援(次世代研究者挑戦的研究プログラム、日本学術振興会等)						月額		
	(採用済・申請中)						年額		
	期間 年 月 ~ 年 月 (年間)						年額		
授業料免除 有 (申請区分: 大学独自・その他 / 金額: 全額・半額・一部) ・無									
本人又は2親等内の親族が木下記念事業団の奨学生又は寮生である(あった)。(はい・いいえ) 注3									
氏名			続柄		(奨学生・寮生)		年 月 ~ 年間		
申 請 理 由									
注4									

注 1 独身者の場合は、家族欄には、同居以外の家族も記入し、別居の欄に○を記入。兄弟姉妹等
既婚者の場合は、申請者の家族を記入
2 家族構成及び収入欄の年収入額は、過去1年間について記入(千円未満切捨)
3 2親等内の親族とは、本人及び配偶者の両親、兄弟姉妹、祖父母 ※ 複数名の場合は別紙記載
4 別紙記載でも可

公益財団法人木下記念事業団
個人情報保護に関する基本方針

公益財団法人木下記念事業団(以下「財団」という)は、大学生等に対する奨学資金の給付、学生寮の設置運営等次代を担う学生に対する修学援助に関する事業を行うとともに、大学等における若手研究者による学術研究活動に必要な助成を行うことにより、その心身の健全な育成と我が国の学術の発展に寄与することを目的とする団体です。

財団の取得する個人情報はこの目的に沿って使用するもので「個人情報保護に関する法律」に基づき、個人情報に関して適用される法令及びその精神を尊重、遵守し、個人情報を適切かつ安全に取り扱うとともに個人情報の保護に努めるものとします。

1 個人情報の取得

財団は、個人情報の使用目的を明らかにし、本人の意思で提供された情報を取扱います。

2 使用目的及び保護

財団が取扱う個人情報は、その使用目的の範囲内でのみ使用します。

また、使用目的を遂行するために業務委託をする場合並びに法令等の定めに基づく場合や、人の生命、身体又は財産の保護のために必要とする場合を除いて、個人情報を第三者へ提供することは致しません。

3 管理体制

(1)すべての個人情報は、不正アクセス、盗難、持出し等による、紛失、破壊、改ざん及び漏洩等が発生しないように適切に管理し、必要な予防・是正措置を講じます。

(2)個人情報をもとに、使用目的内の業務を外部に委託する場合は、その業者と個人情報取扱契約書を締結するとともに、適正な管理が行われるよう管理・監督します。

(3)個人情報の本人による開示・訂正、使用停止等の取扱いに関する問い合わせは、随時受け、適切に対応します。

また、個人情報の取扱いに関する苦情を受付ける窓口を設け、苦情を受付けた場合には、適切かつ速やかに対応致します。

4 法令遵守のための取組みの維持と継続

(1)財団は、個人情報保護に関する法令及びその他の規則に則った業務運営に努めて参ります。

(2)財団が保有する個人情報を保護するための方針や体制等については、財団の事業内容の変化及び事業を取巻く法令、社会環境、IT環境の変化等に応じて、継続的に見直し、改善します。

改 正 令和4年7月7日

個人情報取扱いに関する承諾書

公益財団法人木下記念事業団
理 事 長 木下 盛好 殿

私は、公益財団法人木下記念事業団（以下「財団」という）の、奨学生又は寮生の募集に応募するために提出した個人情報を、下記の遵守事項に定める目的に限り、財団内で使用することを承諾します。

令和 年 月 日

住所 〒 _____
氏名 _____
所属 _____ 大学院 _____ 研究科
_____ 大学 _____ 学部

～．．．．．切り取り不要～．

個人情報の取扱いに関する遵守事項

公益財団法人木下記念事業団
事務長（個人情報管理責任者）

個人情報の使用目的は次のとおりであり、下記以外の目的には使用しません。

- （1）奨学生、寮生の採用を決定する事務及び採用者に対する手続き事務
- （2）奨学生、寮生の管理に必要な事務
- （3）奨学生、寮生の採用時及び修了時における、財団の会報誌「随縁」への登載
- （4）奨学生、寮生の交流を目的とする事務及び措置

なお、あなたには財団が保有するあなたの個人データに関し、以下に記載の権利があり、財団事務局まで申し出ることにより、この権利を行使することができます。

- （1）当該データの使用目的の通知を求める権利
- （2）当該データの開示を求める権利及び第三者提供の停止を求める権利
- （3）当該データに誤りがある場合に、その内容の訂正、追加又は削除を求める権利

連絡先 〒650-0022 神戸市中央区元町通6丁目2番 14 号
TEL 078-351-1010